

■6月定例会 3×3 Lab Future (さんさんらぼ フューチャー)

◆日時：2018年6月11日(月) 15:50 - 17:00

◆場所：3×3 Lab Future (さんさんらぼ フューチャー)

(千代田区大手町1-1-2 大手門タワー・JXビル1階)

◆集合：14:50に上記場所

◆担当：三菱地所㈱ 開発推進部 専任部長

エリアマネジメント推進室 村上孝憲(運営委員)

◆内容

15:00-15:10 オープニング

15:10-16:20 3×3 Lab Future 見学会

<移動>

15:10-16:20 三菱地所㈱本社オフィス見学

(千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング)

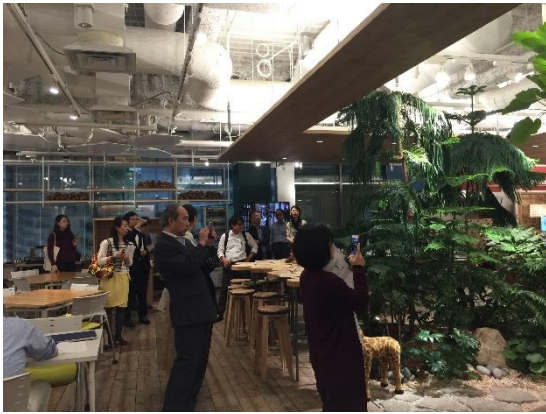
17:00-17:10 クロージング

◆当日の写真









◆お礼の言葉

三菱地所株式会社

村上孝憲様

写：知的オフィス環境推進協議会運営委員、会員各位

昨日は、新しいビジネスを生み出す拠点である 3X3 Labo Future、おおび貴社の新オフィスのコンセプトをお聞きし、見学をさせていただきましたこと、誠に有り難うございました。

3X3 Labo Future については2016年の開所式に出席させていただき、その際にも見学させていただきましたが、知的オフィス環境推進協議会として見学させていただくのは初めてで、参加者の皆様にとって大変貴重な時間となりました。特に、3X3が3 Gears（経済・社会・環境）と3rd Place という意味があることを始めて知りました。3 Gears は先日の総会記念講演会でのESG（環境・社会・企業統治）とほぼ同じコンセプトで有り、かつ、現在は会社でも自宅でも無いサードプレイスが重要視されていること、まさに新時代のビジネス創造拠点だと思いました。

サンサンラボフューチャーは、低炭素実証オフィスとして2009年に開設された新丸ビルのエコツェリア、先進的技術実証を行った2013年竣工の茅場町グリーンビルの次に貴社が行った先進的取り組みとして開設された拠点であり、現在の会員数が約300名、各分野でイノベーションを起こす期待が持てる人が貴社によって承認され、極めて安価な年会費で、この拠点に集い、新たな出会いを生み出し、新規ビジネスが生まれ、それがオフィスの不動産事業にも繋がるというコンセプトを実践されていること、大変素晴らしい試みであると思いました。

新丸ビルのエコツェリアは、東京駅の目の前というアクセスのよさというメリットはありましたが、サンサンラボフューチャーは1階で皇居の前というメリットもあり、各企業が新しいイベントを行う場所としても大変使いやすく、かつ、ブランド価値のある場所としてとても有用であると思いました。この場所で、今年の秋に貴社の2年間の実証実験の報告会と新たな研究分科会であるIT・AI専門部会の開設記念式と記念講演会（案）をさせていただけることは大変光栄であり、嬉しく思います。

一方、サンサンラボフューチャーの見学のあとに見学させていただきました三菱地所株式会社の新オフィス（大手町パークビル）にはとても感動しました。これまで新たなビルはテナント用であり、本社は古いビルに入るという哲学を一変し、最新のビルに本社を移転されたこと、オフィスの利用者という視点ももって業務を進めること、素晴らしい発想の転換だと思いました。さらに、新オフィスの見学を多くの関係者にオープンとし、ライブオフィスとして貴社のオフィスが見学できることは関係各社やテナント候補企業などにとっても大きな意義があることだと思えます。

貴社の新オフィスは、非常に多くの、異なる目的、機能、デザインがあるエリアの集合体であり、驚きました。一つに絞るのでは無く、多様性を重視し、しかも常に変化する柔軟性、可変性を持たせた新しい設計コンセプトは、テナントにとっては毎日が楽しくなる健康オフィスの先駆けとなるモデルだと思いました。オフィスのデザインのコンセプトでは、各フ

ロアでのデザインコンセプトを変え、4階は大胆な内装デザイン、5階は一般的なオフィス基準プラス特徴的なデザイン、6階は靴を脱いでくつろげるスペースや、カフェスペース、ホテルのロビーのようなスペースなど、デザイン優先の心地よいスペースがあるなど、オフィスデザイン担当者の腕の見せ所満載のオフィスでした。

さらに、社員食堂（かっこいいスパークル）を復活させたこと、VPNでオフィスを離れても仕事ができるコンピュータ環境の構築、さらに勤務時間中の30分の仮眠を就業規則で認めたことなど、最近の傾向であるウエルビーイングにも最大限配慮したオフィス改革だと驚きました。ノンテリトリアルオフィスであるが、グループエリア方式を採用していること、仕事に必要なものは手持ちボックスひとつというワークスタイルなどで、チームの顔も見えること、眺望が良い場所で執務するなど、各ワーカーにとっても多様な働き方ができる素晴らしい環境だと思いました。

会議室終了10分前に知らせてくれ、利用しないと10分後に自動キャンセルされる会議室予約システム、執務エリア内での執務者の位置を表示するシステム、指紋認証でドアが開き、飲み物や菓子などを随時飲食できる環境など、最先端のIT技術なども応用されており、今後も新たな実証実験がこのオフィスで行われると思います。

今回の見学で、ご参加いただいた皆様には多くの知見を得ることができたと思います。このような素晴らしい機会を与えて下さった三菱地所株式会社の村上孝憲様には厚くお礼を申し上げます。また、同時にご企画をいただきました一般社団法人日本ビルディング協会連合会の金子 衛様にも深く感謝を申し上げます。

それでは、今後ともなにとぞ宜しくお願い申し上げます。
有り難うございました。